

(1) 感染症対策

① バス内

- ・乗務員は出勤時に健康チェックを徹底する
(➡生徒も乗車・降車時の検温、健康チェックを実施する)
- ・乗務員は、マスク着用、手洗い等感染予防対策を確実に行う
(➡生徒も車内ではマスク着用を徹底する)
- ・手指消毒液を車内に常備
(➡生徒も乗車・降車時には活用)
- ・窓は開閉可能なバスでの運行
- ・運行終了後は、車両の消毒を確実にを行う
- ・バスガイドは前方を向いて着席してアナウンスする(マスク・手袋の着用)
- ・プラズマクラスターイオン発生機により、車内の空気を浄化する
- ・車内空調は、常時外気導入固定モードにより換気をしており、車内の空気は5分ごとに入れ替わる
- ・飛沫感染防止シートを運転席後部に装備
- ・通路での滞留が起きないように、乗車時に小グループに分かれて乗車・降車を行う・車内での飲食、会話は原則行わない
- ・バスを増発し、隣の席が空席になるよう配慮
- ・見学先で体調が悪くなった生徒に対しては、レンタカーで休ませ、保護者や最寄りの病院と連携を取る

② ホテル内

- ・エレベータの人数制限を行い密になることを避ける
- ・他の客や他校の生徒と同じフロアにならないようフロアを貸し切る
- ・一部屋の人数を2~4名までとする(ホテルによって若干変わる)
- ・食事も他の客や他校の生徒と同じ場所にならないよう一部屋を貸し切る
- ・食事時には対面着席を避け、同一方向での着席を実施
- ・ホテルスタッフは全員マスクを着用(一部フェイスシールドを着用)
- ・体調不良(発熱)者に対しては、別室を用意し必要に応じて保健所と連携する

(2) おおよその費用

① 関西方面(USJ、海洋館等を含)・・・45,000円/人

② 三重方面(伊勢神宮、鳥羽水族館、志摩スペイン村等)・・・43,000円/人

※当日の体調不良による突然のキャンセル料については、何らかの対応ができないか PTA とも相談していきたいと思います。

(3) 中止の判断基準(今年度、修学旅行実施の際の判断基準としたものです。)

① 参加人数等、学校行事として成立すること

(➡参加者が多く(90%程度)学校行事としてのねらいが達成できること)

※コロナウイルス感染症に対する不安が理由で欠席を考えている生徒が10%以下であること

② 学校関係者に感染者がいないこと

(➡旅行予定日前2週間をめぐり、生徒と教職員にコロナウイルス感染者がいないこと)

③ 旅行先及び行程に感染の不安がないこと

(➡旅行予定日前 2 週間をめぐり、宿泊施設職員と宿泊客に、コロナウイルス感染者がいないこと)

④ 岐阜県及び行き先府県の感染者数が落ち着いていること

(➡岐阜県及び行き先府県に緊急事態宣言(越県移動自粛等)が発表されていないこと)

※判断基準①~④の他にも、濃厚接触者が発生して感染の可能性が高まった場合には、PTA 会長や学校医の意見を参考に、市教委と協議の上実施か否かを判断することとする